

5. 規格の高い道路の必要性 【物流施設の新規立地】

- ・市川市や船橋市、千葉市では、2020年代前半に物流施設が竣工予定。
- ・竣工後は、周辺道路で交通需要の増大が見込まれる。

■ 湾岸地域における主な物流施設の新規立地箇所 出典：HP調べ

ESR市川ディストリビューションセンター

市川市
敷地面積：約102,244m²
延床面積：約225,007m²
バース※：216台
駐車場：普通自動車403台、トラック52台
竣工：2019(平成31)年1月



出典：ESRホームページ
<https://lnews.jp/redwood/detail/ichikawa.html>



(仮称) 市川塩浜物流施設開発計画

市川市
敷地面積：約82,600m²
延床面積：約183,800m²
竣工：2022(平成34)年冬(予定)



出典：三井不動産ホームページ ニュースリリース
<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2018/0806/download/20180806.pdf>

三井不動産ロジスティクスパーク船橋

船橋市
物流施設を新設するだけでなく、カフェテリアや保育施設、ストレージサービスなどを整備したゲート棟の併設を予定、働く人・住む人に向けた街づくりを行う。



敷地面積：約184,000m²
竣工：2016(平成28)年10月竣工
MFLP船橋Ⅰ(延床面積：約198,386m²)
2019(平成31)年10月(予定) MFLP船橋Ⅱ(延床面積：約224,200m²)
2021(平成33)年秋(予定) MFLP船橋Ⅲ(延床面積：約270,000m²)

出典：三井不動産ホームページ ニュースリリース
<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2018/0806/download/20180806.pdf>

プロロジスパーク千葉1・2

千葉市稲毛区
千葉湾岸エリアから約6kmに位置し、国道16号と東関東自動車道の結節地点に位置する。東関東自動車道千葉北ICから約3km、京葉道路穴川ICからも約4kmと至近。



敷地面積：約96,300m²(合計)
延床面積：約211,500m²(合計)
竣工：プロロジスパーク千葉1 2019(平成31)年9月(予定)
プロロジスパーク千葉2 2020(平成32)年(予定)
バース※：180台(プロロジスパーク千葉1)

出典：PROLOGISホームページ
<https://www.prologis.co.jp/portfolio/kanto/chiba>

※バース：荷物の積み下ろしのためにトラックが停車する場所